# 若者向け福祉·介護の仕事PR冊子について

## 1. 構成案



(1)中学生の事業所体験記

計8ページ



現役の中学生が事業所を訪問。写真や感想等を掲載し、同世代の生徒の体験を通じて福祉・介護事業所を身近に感じてもらう。

事業所の仕事体験だけでなく、中学生が記者として若手職員の方へインタビュー。中学生目線の誌面とする。

## 取材

種別	日程	取材先	訪問者
高齢	9月29日(木)	テンダーヒル御所 わかば館	県立青翔中学校生
保育	10月14日(金)	極楽坊保育園	奈良市立飛鳥中学校生
障害	10月19日(水)	ひまわりの家	私立奈良育英中学校生

#### (2) 進路選択を考えている若者へ先輩からメッセージ

計4ページ



現役の大学生や高校生から、進路選択をした きっかけ、今後の希望、目標等を語り、進路選択 を考えている後輩へ呼びかける。

自らの経験を踏まえ中学生へ、率直にアドバイスいただき、親しみやすい誌面とする。

### 取材

日程	取材先	学科
10月3日(月)	奈良佐保短期大学	生活未来科生活福祉コース 2回生(男女2名)
10月25日(火)	県立榛生昇陽高等学校	福祉科3年生(男女2名)

(3) 資格情報等をフローチャートで楽しく紹介

計1ページ



向いている職種や資格をフローチャートで紹介

中学生が対象であり、誌面に遊び心を取り入れ、飽きさせないようにする。

(4)関連情報紹介

計1ページ

- ①進学先(高校、大学、養成校)や資格情報等を紹介
- ②若年世代の保護者へのメッセージ等

## 2. 今後のスケジュール

11月上旬 第4回ワーキンググループ開催

・取材内容を踏まえ、誌面デザイン、レイアウトを協議

11月下旬 第5回ワーキンググループ開催

- 最終原稿の確認

12月中旬 冊子配布(県内中学校、高校、関係機関等) 県ホームページへ掲載